

第1回 厚生労働省のEBPM推進に係る有識者検証会

その他EBPMの取組について

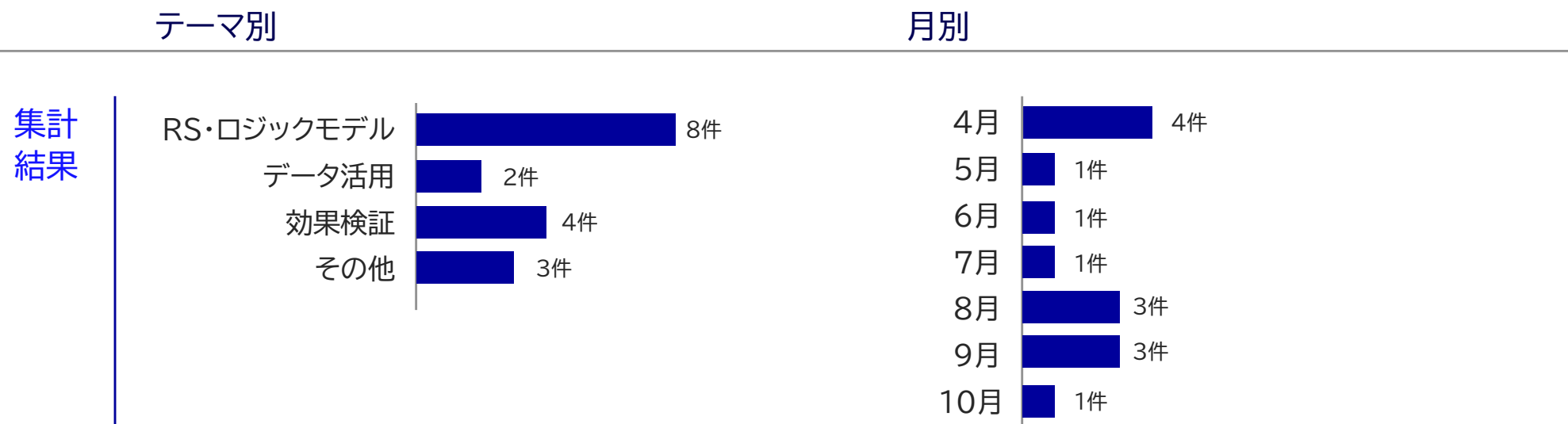
株式会社メトリクスワークコンサルタンツ

2025年12月10日



EBPMよろず相談所 (4～10月)

10月までに計17件の相談が寄せられ、テーマ別では、行政事業レビューシート(以下「RS」という。)・ロジックモデル、効果検証に関する相談が多かった



- | 傾向 | |
|---|---|
| ■ 特に、RS・ロジックモデル、効果検証の相談が多い | ■ 毎月一定数の相談が寄せられている |
| ■ RS・ロジックモデルでは、 ロジックの整理やアウトカム・指標設定 に関する相談が多く見られた | ■ 4~8月は、省内外への説明・対応方針の検討のため、 データ活用や効果検証 に関する相談が多く見られた |
| ■ データ活用では、 事業改善に向けた現状把握や統計ソフトの利活用 に関する相談が見られた | |
| ■ 効果検証では、 分析手法や必要なデータ・粒度、検証までの手順 に関する相談が多く見られた | |

EBPM研修

RSを担当する厚生労働省職員を対象として、「基礎的なEBPM」の実践に必要な知識の習得等を目的に、実践担当者研修を実施した

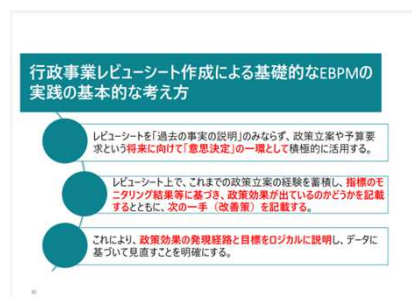
実践担当者研修

目的 行政事業レビューにおいて実践する「**基礎的なEBPM**」の実践に必要な知識の習得等

内容 EBPMの基礎知識(定義や手順等)や、RS作成による「**基礎的なEBPM**」の実践の考え方等を説明した

方法 オンライン研修(eラーニング)

受講者 127名



厚生労働省職員を対象として、EBPMに関する基礎的な知識の習得を目的に、基礎研修を実施した

基礎研修

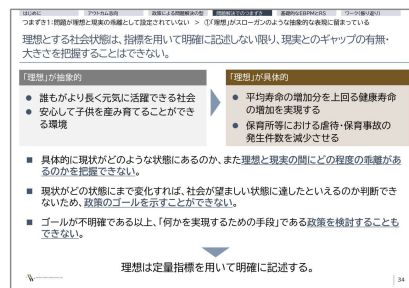
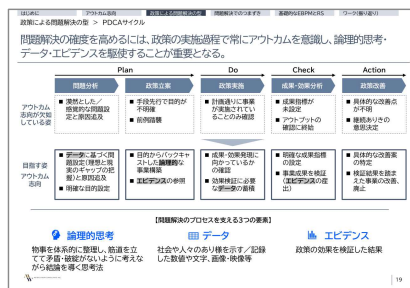
目的 EBPMに関する**基礎的な知識**の習得

内容 良い政策の立案に向けて、アウトカム志向による問題解決プロセスの手順や各プロセスにおける論理的思考・データ・エビデンスの活用方法とともに、政府が推進する「基礎的なEBPM」として、行政事業レビューシートの構造や記載すべき内容を説明した

講師 徳田 尚也 ((株)メトリクスワークコンサルタンツ)

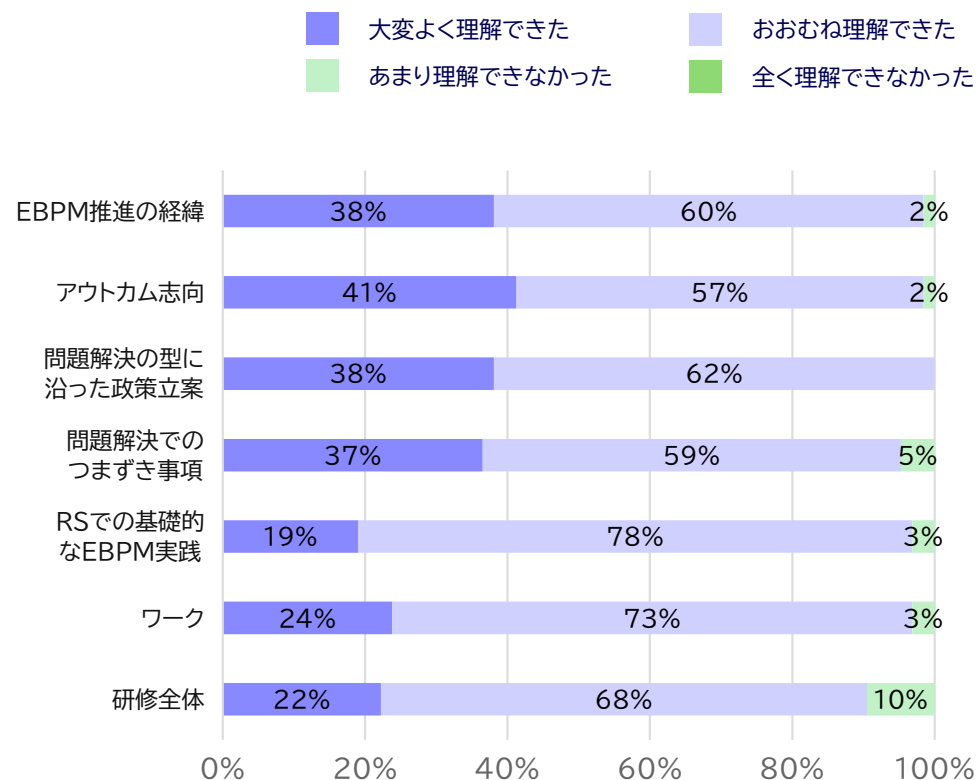
方法 オンライン研修(eラーニング)

受講者 64名

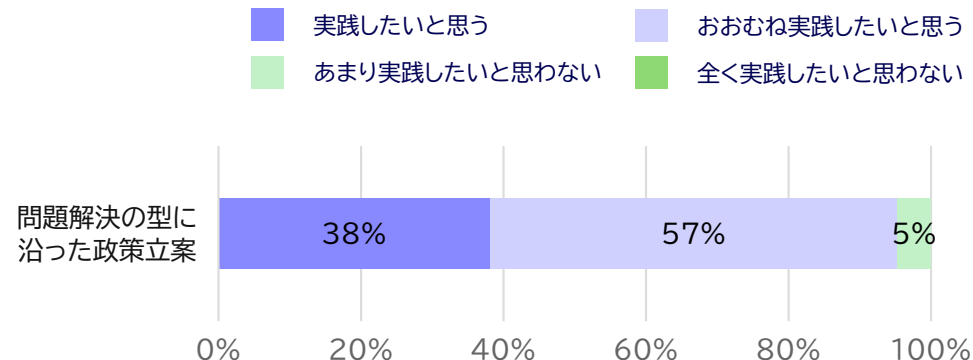


受講者へのアンケートでは、高い理解度・実践意欲等を確認できた

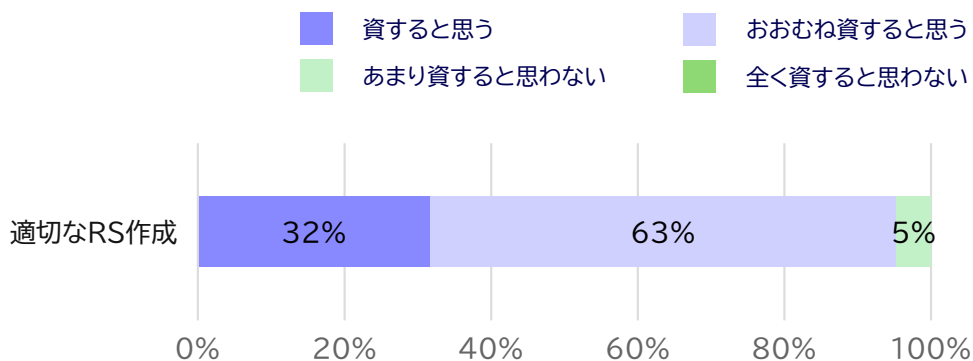
理解度（回答者63名）



実践意欲（回答者63名）



適切なRS作成への有用性（回答者63名）



厚生労働省職員を対象として、EBPMに関する発展的な知識の習得を目的に、応用研修を実施した

応用研修

目的 EBPMに関する**発展的な知識**の習得

内容 政策効果の検証に向けて、効果検証の基本的な考え方や主要な効果検証デザインの内容・適用条件とともに、認可保育所への入所可否が母親の就業・年収に与える影響や保育料の変化が保育需要に与える影響といった厚生労働分野における研究事例を説明した

講師 概論 西野 宏 ((株)メトリクスワークコンサルタンツ)
事例 近藤 絢子 (東京大学・社会科学研究所)

方法 集合研修

受講者 33名

効果検証の根本問題と対処法

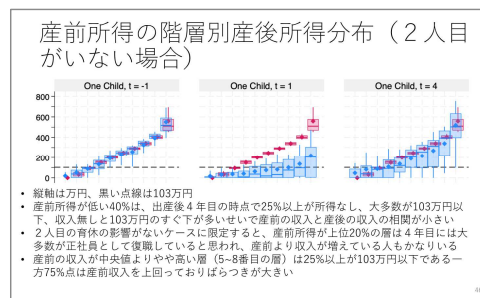
■ 実際にはこの比較を直接行うことはできない。

- 潜在的アウトカムは一方の状況が実現してしまうと、他方はどうなるかわからない。

1-10	11-20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91-100
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

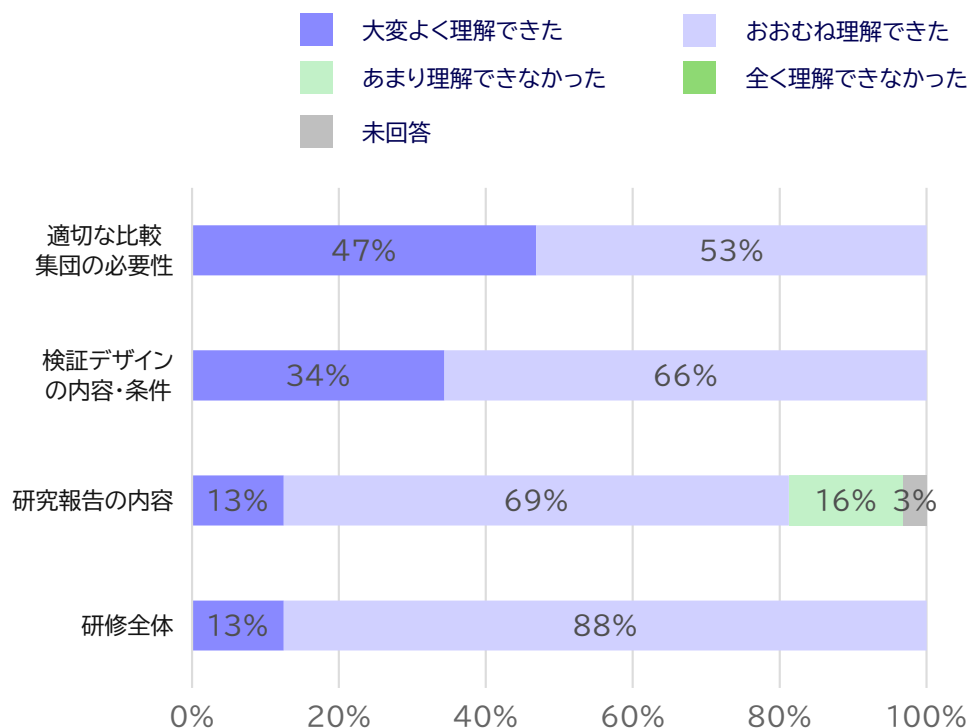
■ そこで、「介入対象者の介入を受けていない時の状況」を「実際に介入を受けなかった人の状況」で代替する。

- 本来行わなくてはならない比較を、対象者・非対象者の比較に置き換える。

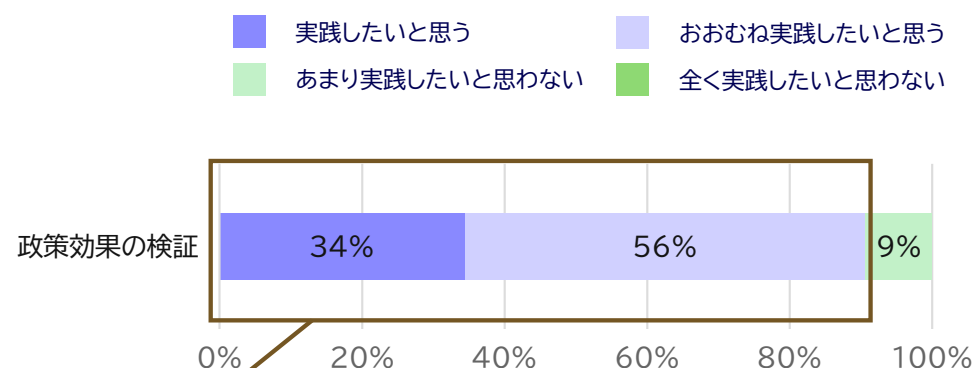


受講者へのアンケートでは、高い理解度・実践意欲等を確認でき、所管する事業での検証に意欲的な意見も見られた

理解度（回答者32名）※研究報告の内容については、1名が未回答



実践意欲（回答者32名）



- “ 当室では労災保険料を決定する要素の一つである「メリット制」の効果検証をしています。既に一定の検証を行い成果を得たものの、よりよい手法がないかを今後考えるにあたり、大変参考になる研修でした。
- “ 年金は制度改正が多いので、適切な分析手法で制度改正の評価ができれば良いと感じました
- “ 労働災害に関連して、補償と予防といった両方の観点からの政策効果について業務を通じて学んでいきたい。
- “ 診療報酬改定前後の診療行為の変化
- “ 助成金の効果検証など
- “ 最低賃金の効果検証